

# 年1回の がん検診を受け 早期発見に努めましょー!

町の死亡原因の第1位は、  
**「がん」**です。

平成21年度における主要死因5位までの死亡状況は図1のとおり、悪性新生物(がん)で亡くなる方が一番多く、部位別では、肺がん、胃がん、大腸がんの順となっています。

しかしながら、早期発見・

早期治療につながる胃がん検診の受診率は、8・2%（平成22年度）と低い状況にあります。

がんは早期発見・早期治療がとても大切です。年1回のこの機会に、自分の健康をチェックしましょう。

女性特有のがん検診の受診の促進と、健康意識の普及・啓発を図るため、特定の年齢に達した女性（図2）に対し、子宮頸がん及び乳がん検診の

新規に検診を希望される方

健康管理課までご連絡ください。



図2 「子宮頸がん・乳がんのがん検診推進事業」対象者

子宮頸がん検診	
対象年齢	生年月日
20歳	平成 2年4月2日～平成 3年4月1日
25歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日
30歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日
35歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日

乳がん検診	
対象年齢	生年月日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日
45歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日
50歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
55歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日
60歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日

◆4～5ページ「がん検診」に関する問い合わせ  
健康管理課健康管理班 ☎ 82-3400

検査費用が無料になる『がん検診無料クーポン券』を配布します。  
対象者には、受診案内及び『がん検診無料クーポン券』を送付しますので、この機会を利用し、ぜひ、がん検診を受けましょう。

図1

平成21年度主要死因別 死亡状況

